



様式第4号（第5条関係）

## 環境報告書

令和5年7月報告

ふりがな	りんゆうでんきつうしんこうじかぶしきがいしゃ		認定	
事業所名	林友電気通信工事株式会社		ランク	☆
概要	所在地	松本市大字笹賀 8028		
	代表者名	代表取締役 山下 和利		
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	電気工事・電気通信工事の請負・監理・企画・設計・施工 従業員数 10名(令和5年7月現在)		
	担当者	所属	総務経理	氏名 山田 奈緒
	連絡先	電話	87-1301	FAX 87-1302

### ○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	林友グループの理念である「感謝と奉仕」を胸に、素晴らしい信州の自然の恵みに感謝し、電気工事業・電気通信工業の事業活動において環境負荷の低減に努め、地球環境にも寄与していきたいと願っています。
環境に関する取組目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.環境関連法規の遵守</li> <li>2.建設廃材の分別・再資源化及び仮設材料の再利用</li> <li>3.施工方法や作業方法を見直し、エネルギーの効率的利用を図る</li> <li>4.事務用品等のグリーン購入にできる限り努める</li> </ol>

	<p><b>省エネルギーの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ・ウォームビズの導入</li> <li>・LED 照明器具の導入</li> <li>・昼休憩時の消灯</li> </ul> <p><b>自動車利用の抑制・効率化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコドライブ啓発活動の実施</li> <li>・事務所周辺（郵便局・銀行等）への移動時、自転車の利用促進</li> </ul> <p><b>ごみ減量の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古封筒の再利用</li> <li>・マイバック運動の啓発</li> <li>・ごみの分別の徹底</li> <li>・ごみ削減目標を掲示し、ごみ排出量の計測・管理を実施</li> <li>・30・10運動の実施</li> <li>・「残さず食べよう！」推進事業所登録</li> <li>・両面印刷や裏紙利用促進</li> </ul> <p><b>野生動植物の保全と対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ会社敷地の森の手入れ（草刈り等）</li> </ul> <p><b>廃棄物の適正処理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物・産業廃棄物を産廃業者により適切に処理</li> <li>・自社から出る廃棄物の種類を把握し、従業員に処理方法を周知する</li> </ul> <p><b>緑化の美化と推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ会社敷地内の植樹活動</li> <li>・事務所周辺の環境整備（ゴミ拾い）の実施</li> </ul> <p><b>親しめる水辺の創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ会社事務所前の河川改修の実施</li> <li>・「穴田川をきれいにする会」への参加</li> </ul>
--	--

実施結果（成果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>古封筒の再利用、ごみの分別、両面印刷や裏紙利用促進、廃棄物の適正処理等の意識の向上は図れ、定着してきています。</li> <li>グループ会社敷地内の草刈りや植樹活動は、コロナ過では参加人数を絞ったり、分散しておこなっていましたが、今年度は全社員一斉に行うことができました。</li> </ul>
課題・問題点と その改善に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい機器の増設等により、電気代の削減が思うように進んでいません。水光熱使用量については、無駄な使用がないかのチェックを行い、適正に使用していく様にしていきます。</li> </ul>
その他、 アピールポイント等	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野県 SDGs 推進企業に登録（第11期）</li> <li>松くい虫の被害にあったグループ会社敷地内の森を、2030年までに蘇らせるために、自生した木を育てつつ、毎年草刈り等の森の手入れ・被害の少ない広葉樹の植樹を行っています。これは、環境の保全と共に、社員が森林の大切さを学ぶ場として位置付けられています。</li> </ul>